



* 今日はずごく緊張しました。初めてを挙げる勇気がなかったんだけど、みんながどんどん発表していくうちになんか言いたいのあったて思いました。だから私も誰かに勇気をあげたいです。一番感動したのはN君の言ったことです。なんて一定医のかわからないけど、恥ずかしくなって顔が赤くなりました。今一番、この学習をしてきてよかったと思います。いつまでもいつまでもこの授業で学んできたことを思い出してがんばりたいです。今まで発表しなかったことを後悔します。今度は前向きになって進んでいきたいです。歌を歌うときは精一杯歌いました。みんなにつられて自然に大きな声が出ました。みんなと学習してきてよかった出果。私の考えを替えてくれた「水平社宣言」に感謝します。このことは一生忘れません。もう、一人でも大丈夫かなって感じます。

* 今日とは本当によかった出果。私は正直言つてこのクラスは本当にあかんと思っていました。最初はみんな手を挙げんと思っていたのに最初から5、6人も手があがってすごく熱いものが込み上げて私も自然と手があがりました。すごく心に残りました。ほんで、なんか涙が出てきました。家に帰って母にはなすと「今の若い子やがこうやって学習していきよつたらちよつとずつなくなっていくわなあ。お母さんの時や学習してなかったけんわからんのやなあ。母さんみたいに昔の考えとは違うけんあ。時代も変わっていきよるけん、今の若い子が頑張ったら無くなっていくわなあ」と言ってくれました。私、公開授業をやった日は「こんな人も居ったんじよ」とか「こんな感動したとか」いって、いつも言っていたのが、母はわかってくれました。本当に同和問題学習をしてきてよかったと思います。

* 今日のか公開授業は言葉では言い表せないほど

感動しました。今まで発表したこと無い子もみんな手を挙げしーんとした重苦しいものが無く、みんなが支え合うことができたと思います。私も少し意見を言うことができたのがはやく感じました。友達で「もつと発表したかったのになあ」とか行っている子もいました。仁木先生も言っていたけど、これで終わりじゃない。今日からまた始まったというのを忘れないで差別に立ち向かっていきたいです。今日はみんなが輝いて見えました。戦いの炎が燃えているようでした。

* 今日の同和問題の授業はなんかホットするものがあつた。自分ではこの「ホット」っていうのはやつと終わったつていうのじゃなく、なんかこれで終わったけど、これで差別が無くなるのはまだまだやけど、みんなの意見が本音のような部分があつて、ある子は泣くのを我慢していたりしていた。けど、自分は発表できなかったことが一番苦しかった。心では発表したかったけど周りの人の目とか寒さとかがごつていきいて手足が思うように動けなかった。まだまだ気が弱いんやな一と思つた。せつかくしつとる先生とかに今までの自分と違う今の自分を見てもらいたかったのに……

* 今日の授業は最高でした。今まででぜんぜん発表しなかった人とかがたくさん発表してくれてとてもうれしかったです。一番ビックリしたのはO君が発表したことです。一回きりで終わるのかと思つたら三回くらい発表していたのですごいうれしかったです。私は発表しない人には何考えとんつて、いつも思っていたけれど今日発表してくれたのを聞いて、みんな真剣になつて考えてくれたんだあつてうれしくなつてきました。今までで一番うれしい授業でした。お昼からの歌もすごくよかったです。思わず涙が出そうになりました。

* 中学最後を飾るにふさわしい授業でした。クラス3文の2以上の人が発言したし、やっぱり3日でよかったと思えました。B組だけで無く他のどのクラスの授業もすばらしかったと聞きました。午後の部「友よ」を歌っているとなぜかじーんとつて曲が終わるのがとても早く感じられました。今日の授業中冷たい床に正座して一生懸命メモしている先生や、人垣の後からビデオカメラを持った手だけ上から挙げて撮影している先生がいました。授業が終わってから涙を浮かべている先生もいました。午後の歌の終わった後で大川さんが私に「一番前に座つとつた人が、何回もうなずきながら聞いてくれたんよ。私感動してその人ばかり見よつた。」とニコニコしながら教えてくれました。こんな機会に出会えて本当によかったです。参加していた先生たちは各学校に帰って今日のことをみんなに伝えたいと思います。そこからまたこの取組みが広がっていくことを望みます。

* 今日の授業の時はもうからだがガチガチでした。きちんといおうと思つても震えが止まらないほど緊張していました。Mさんが涙ながらにも語っているときは「頑張れー」って叫びたい気持ちでした。朝から不安一杯だった私に、後藤田先生、森口先生から励ましの言葉をもらいました。授業が終わった後もMさんから「頑張つていこうな」と声を掛けられてすごうれしくなりました。私はいろいろな人から支えられているのだと思います。逆に、私もいろいろな人を支えているかなければならないと思います。多くの人の感想があります。いつの日にかくじけそうになったとき今日の日を思い出して頑張つていきたいと思うのです。後2枚くらい県同研の感想特集が続きます。



＊僕はなかなか僕にしては上でできたと思う。僕は二回も手を挙げて発表できた。うれしくてうれしくてたまらなかった。こんなにうれしかったのは久しぶり。やっぱり心のそのことがハッキリいえたら本当に気持ちがいいなあと思った。そしてもつと良かったのが歌。全て終わった後のあの拍手。少し照れ臭かったけど、何かじーんと来るものがあつた。

＊とても緊張してなかなか手が上がらなかったけど最後の私の一番みんなに言いたかったところを、聞いて欲しかったところを一番に発表しました。初めは胸が一杯になって涙をこらえながら自分の意見を言いました。そして、BさんやMさんの意見を聞いて私はまた胸が一杯になって涙を必死にこらえました。見に来ていた人の中にも涙を流す人がいました。金岡さんの時の中にもあつたように涙を流すだけではないかと思う。みんなとやってきた全体学習を団結として私は強くなりました。私が強く離れたときその時はもう周りの人は変わっていると思います。高校生になつても友達を大切に団結したいです。悲しみが喜びに変わるまで。

＊県同和教育研究大会が今日ということで、そんなに緊張しませんでした。初めから「よしーやるぞー」という意気込みでした。そして一番最初に意見を言うことができました。手を挙げる前はいつもみんなに任せてばかりだったので今日こそはみんなを引っ張っていきけるようにとそればかりでした。みんなも引き続き言ってくれました。O君やN君までがいつもより頑張つて50分という感動的な授業でした。3日になってから公開授業や学級での授業をしてきたけれど今までで最高の授業だったと思います。本当に3日みんなが苦しい苦しい峠をやつと乗り越えられたように思います。今から始まつたばかりかも知れないけれど今日という大切な時間を支

えにこれからもつとつと勉強していかなくてはならないと思います。

＊星からは全体合唱があり、これも緊張しませんでした。本当に先生もいつていたように堂々としていました。私は、他の学校の先生方に何か少しでも心にじーんとくるように「友よ」の歌を人に訴えるように精一杯歌いました。自分がおもいきり歌っていたから全体の声は聞き取りにくかったけど、みんなも私と同じく精一杯歌つただろうと思います。全部が終わつた後のスッキリ感には本当に生涯忘れられないものになっていくと思います。「友よ」はますます好きになってきました。学校の返りにも頭からはなれなくつてついつい3番まで口ずさんでしまいました。私はこの板野町の板野中学校の一人として本当に本当に良かったです。これからこの板野町を愛しつづけて友を大切にしていきたいです。

＊県の同和教育研究大会が終わりました。本当に川田さんが言つたように、あつという間の50分間でした。私はまえのほうの席なのでみんながパツと手を挙げるところは見られませんでした。聞いていたら一つのとぎれも無くどんな意見をつなげることでできたと思います。何人かの人がいつていたけれど「人はその人の周りの影響で変わつてしまふ。」と。もし周りの人が部落の人たちにたいして、他の人たちと違う目で見ていたらやっぱりその人も部落ちにたいしていい感情はないと思います。でも、周りのみんなが「差別を無くそう」と本気で心の奥から思っているのであればその人もみんなに負けず頑張つていくと思います。実際私は2年生のときは本当に発表するといつたらうつついって資料の学習プリントを眺めでの発表でした。それが今堂々と、というか前をしっかりと向いて語ることでできたのはみんなであり、先生でした。私に少しづつ勇気を与えてくれ支えてくれました。今までなかなか発表できなかった。

＊今までの部落問題学習の締めくくりとして、授業も最も高かったです。授業はみんな相変わらずたくさん発表していました。そして涙を流して自分の思いを発表している子もいました。その時私は何か込み上げてきたような気がしました。その思いが伝わつたのか私の近くにいた先生が涙を拭いていました。みんなの思いが伝わつたのだと思います。星からの歌も文化祭のときとは比較になら無いくらいすばらしかったです。「花」「友よ」を歌っているときおくのほうから何かあつたものが込み上げてきて涙がでそうでした。そしてみんなが一つになつたような気がしました。これが団結だなと思いました。あの終わつた後の拍手に包まれて人間って信じあうつていいなあと思いました。この部落問題学習をしてきて私は前よりも1回も2回も成長できました。

＊今日の授業は今までの授業の中で一番緊張しました。郡同研のときは緊張より不安のほうが大きくてあまり緊張はしなかったが今日の授業は始まる前から体が震えてきてすごく緊張しました。郡同研のときに私や友達流した涙は悲しみの涙だったけど今日のI君の涙は喜びの涙だった。私はこの学習をしてきて良かったと思う。私自身が大きく成長したと思う。今日「友よ」を歌っているときみんなと出会えたことがとてもうれしく、もう少ししたらバラバラになるのがつらくて涙がでそうになりました。まだまだいろんな不安があると思うけどみんな頑張つたこの学習のことを思いだして、もし差別され

ることがあつても下を向かずに胸張つて堂々と自分の意見を言える人間になりたいと思います。今の自分ではまだまだなのでもっと勉強していきたいです。今まで家族とこの問題について一度も話し合ったことがないので、また、お母さんやお父さんとも意見を出し合いたいです。

＊ 授業が始まる前どんな人が集まるのだろうかと考えていました。席が後なので自分の意見をよく聞かれるということもあつて緊張していました。でも授業が始まると同和問題の中に打ち込んでいくことができ緊張のかけらもありませんでした。本当にあの授業はクラス全員が溶け込んでいたようでした。一番最初に手を挙げたときはK君がいきなり挙げたので、これは僕も頑張らんとはいかんあとと思いました。中でもとくに感動したのは普段一度も手を挙げなかったHくんが、頑張つて手を挙げ発表したときでした。声は小さかったけれど手を挙げてくれたときは自分が手を挙げたときのようにうれしかったです。途中でH君太刀の意見を聞いていたらフット思つたのでそのことを発表しました。結局自分で資料に書いたものは発表することはできなかったけれど本当に涙がこぼれるような授業ができたこと。それが何よりうれしかったです。

＊ 今日授業でくやしかったことがあります。涙の甘い、で発表ができませんでした。一回目の発表はもつともつとはなすつもりであつたのに思つたことと、頭で考えただけで涙がこぼれそうになつてくるので2回しか発表できませんでした。また自分にとつての大きな峠を終えることができたと思う。M君やTさんたちは僕よりも大きな峠に向かつているなと思つた。僕はまだ涙というものをしよつていないお母さんに似僕も泣き虫だけ悲しみの涙は流したくないから強く生きていきたいと思う。この宣言や

宣言讀んでえたものは3日というきずなの団結だと思ふ。一人一人の悲しみが怒りとなり、語り、そして支えあつてゐる。今日の授業の終わりに男の人が僕のところに来て「よく頑張つたな」とか「よかった」とかいうようなことを言つてくれました。僕はものすごくうれしかった。はつきり言つて、言つて本当によかつたと思つた。この先生だけでなくほとんどの先生たちもこの問題の大切さをわかってくれたと思ふ。この3日いや3年生、そして板中で燃やしたこの炎を各先生たちがまだだれかにつないでいつてくれたらと思ふ。自分の思いを言うことによつて自分という人間が変つたと思ふ。2年生と比べて明るくなつたと思ふし、物事をよく見るようになった。そして朝がさわやかに感じて、そしてひとのやさしさについていけるものが見えてきたと思ふ。一番うれしかったことはN君が来てくれたことです。今日帰るときコスモスの花が太陽に照らされてゐた。まるで僕に勇気をくれてゐるような気がした。はつきり言つて過去を背負うのではなく今を頑張つて未来に希望を持ちながら頑張つていきたいと思ふ。今日は感動することが多かつた。僕は悲しいことではめつたに泣かないけれど、うれしいことがあるとすぐに泣いてしまひます。今日の歌のときもそうでした。涙を出さんとこつと思つても目に涙が溜つてくる。前を見ると涙がこぼれそうになつた。回りの雰囲気こそうさせたと思ふ。僕等の歌を目をつむつて聞いてくれる人や、耳を傾ける人、うなづいてゐる人、こんな人たちがなつたと思つた。でも見てゐると無関心な人もなかにいたように思ふ。こんなに一生懸命になつてゐるのに、ねむたそうにしてゐる人がいた。腹がたつた。こういう人にこれからも訴え語りたいと思ふ。これからは悲しさをなく、うれしさで。そして嘆くことよりも怒る気持ちで、これからは峠を越えていきたいと思ふ。支え、支えられてこれから自分というものをみつめてそして頑張つていこう

と思ふ。

今日歌で武道館に行くときに女の人から声をかけられました。「感動しました」と言つてくれました。僕は「学校に帰つて、そして頑張つてください」と言つた。はつきり言つて後悔してゐます。もつといろいろな話をしたらと思ひました。でも、たくさん人の心が動いてくれたのでうれしいです。このように言つてくれる人たちは学校に帰つても頑張つてくれると思ふ。人任せにならないように僕も頑張つていくつもりです。

果てしない、そして長い道程をこれからも光をたづふり浴び、空気を思いつきりすつて、仲間とともに歩み、足踏みしながらも、弱音を吐かず、希望のゴールへと進む。

＊ まだまだ載せたいことがたくさんあるので、これでおきたいと思ひます。感想もものが、胸にジーンてくるものがあり、みんなの成長に驚かされます。大切なのはこれから、火を断つたことなく燃やし続けたいと思ふのです。具体的な生活の場では時間とることは少なく生きてくるが、毎日毎日、それも残り少ない日々を充実して生きていきたいと思ひます。全体の場でも話さように、今一段階を終つたところ、これからが大切になつてくる。すばらしい成長を示し、板中全体と引合、たみしなだけに、多くの人が、今後のみしなを注回していると思ひます。何よりも自分自身の為、今まで学んできたことを言葉だけに終らせたい、必死か一件、なく頑張りぬかうになりまふ。「守・破・離」で、一歩だけ破に進んでいかなければならぬと思ひます。

補習計画の変更について

日が短くなりました。補習を次のように変更します。
様子をみながら、また変更すると思うのですが
しばらくこれで行きたいと思います。

一校時を35分とし、4時より2校時の補習を実施します。
4:00～4:35を1校時、5分休憩して4:40～
5:15までを2校時とします。

ただし、数学と国語は教科の性質上2校時を続けて行います。11月の以前の計画は次のように変更です。

日	行 事	3 A	3 B	3 C	3 D	3 E
25 (月)	全校集会	英 後 理 六	国 後 英 後	社 豊 佐 豊	数 仁 佐 数	理 六 仁 六
26 (火)		数 仁 数 仁	社 森 理 六	英 後 六 社	国 豊 国 豊	理 六 英 後
27 (水)		英 後 社 佐	数 仁 数 仁	理 六 理 六	社 佐 国 豊	豊 六 豊 六
28 (木)		国 豊 国 豊	理 六 英 後	数 仁 数 仁	英 後 社 森	社 森 理 六
29 (金)	出張 仁木、森口	理 六 英 後	国 豊 国 豊	社 佐 理 六	数 小 数 小	英 後 社 佐
30	〃 〃 〃					
1						
2 (月)	出張 森口	社 佐 理 六	英 佐 社 佐	国 豊 国 豊	理 六 英 後	数 仁 数 仁
3 (火)		数 仁 数 仁	理 六 英 後	社 森 理 六	国 豊 国 豊	英 後 社 森
4 (水)		社 佐 理 六	数 仁 数 仁	英 後 社 佐	理 六 英 後	国 豊 国 豊
5	期末テスト					
6	〃					
7	〃					
8	(日曜)					

◎補習はほんご5時まで。一時間しかかきまはと思つた。しかし三年の先生方が、むづもつと頑張りたいたいところと、とりあえず上記のような計画になった。下校時の交通には充分気をつけてくれ、事故あこしたら、何もかもバヤになつてしまふ。

夢にせむ國ガガニにて
 いまと思ひなむ朝起きた
 その後學校とは何ともなか
 ったけれど、帰るをら又ガニ
 ーにてきて気分
 悪うた、マルナカへ母と買
 物に行くと、ナント
 豊田光孝！、しかり主婦と
 してゐたなり。



つて、じつにもなれば、赤にもなる。

※今日まではやオのテストも終わった、あまりよくでき
た方ではなから思ふ、残りが少しむづかしい気分です。
もう終わるころはどうしようもないから、次テストに二校

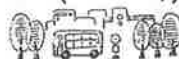


先生とが別れたので、とってても淋しいです。
つも恨めてるを、いわれてなんか姉妹のような
感じでした。これから何かなか念えたり
と過うけど、手紙も出したり遊びに行きた
いと思えます。 ↓ どうぞか姉？

❷ 園井先生と別れるのはやはり悲しい。お別れ金を運ぎやうになつてしまつた。でも園井先生の顔は忘れないうと思つた。クズに、ぐうぐりの女子をみるから。（どうでもいけれど）阿部先生のウキミ、時と場所り一文ほも存になあ……）

❸ ↓といふと、次は、その園井先生とぐうぐりの人のあひだ

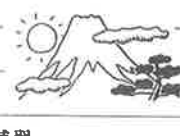
❹ 今日で園井先生とお別れなので、とーつても淋しいです



※ 今日園井先生とのお別れの目でした。なんか学校からけり取られたような気がします。園井先生さきになり「鼻」をむねに「ティッシュ持てよ」と言った言葉は非常に印象に残った。なんかこの言葉に園井先生のすべての思いがあるように思いました。このよけりなり言葉が好きになつてしまいました。今日のこの言葉は一生忘れぬように気がします。板中のことも忘れずにあしたからまた笑顔でかしはそう同じです。ティッシュ、袖こて持てきてもんなんあ。おれ甲を頑張るよもんこしよう。

※ 今日豊田先生がVoyにきれいな服を着ていました。そして先生はスタイルがいいよと似合っていました。これはおせいはありません。そうして私もああいう感じの服好きなのでとても気に入りました。あや!! そうですか? 気がかな

※2月1日が公立高校入試です。まじ100の日という日になります。それまでの間の、おしなに関係しな日程をすべて書き出して、みまいた。まじ100の日があります。多分間違いはないと思うのですが、参加者に見ておいて下さい。この2/6号は、必ず、机の前にはって、自分の勉強の参考にしてはいいです。尚、校内での予定(たとえば、校内テストなど)は変更の可能性もあります。

1 2 月				1 月			
日	曜	日 程	入試まで後何日	日	曜	日 程	入試まで後何日
1	日		100	1	水		69
2	月		99	2	木		68
3	火		98	3	金		67
4	水		97	4	土	自衛隊生徒締切り 補習	66
5	木	期末テスト	96	5	日		65
6	金	"	95	6	月	自衛隊生徒試験 補習	64
7	土	"	94	7	火	"	63
8	日		93	8	水	始業式 生光出願 (31日まで、推薦	62
9	月		92	9	木	第3回共同テスト (は23日まで)	61
10	火	普通科説明会 (本校)	91	10	金	"	60
11	水		90	11	土	"	59
12	木		89	12	日		58
13	金		88	13	月	自衛隊生徒一次合格発表	57
14	土		87	14	火	尽誠出願 (21日まで)	56
15	日		86	15	水		55
16	月	三者面談	85	16	木	龍昇1次出願 職訓出願締切り	54
17	火	特2回実力テスト	84	17	金	" 文理出願(23日まで)	53
18	水	三者面談	83	18	土		52
19	木	"	82	19	日		51
20	金	花王専修学校願書締切り	81	20	月	寒川出願(22日まで) 高専推薦出願	50
21	土		80	21	火	龍昇入試 (23日まで)	49
22	日		79	22	水		48
23	月		78	23	木		47
24	火	終業式 	77	24	金		46
25	水	補習	76	25	土	尽誠入試 生光推薦入試	45
26	木	"	75	26	日	寒川、文理入試 高専推薦面接試験	44
27	金	"	74	27	月		43
28	土	"	73	28	火	公立推薦出願(30日まで)	42
29	日		72	29	水	文理合格発表 実力テスト、三者面談	41
30	月		71	30	木	生光推薦合格発表	40
31	火		70	31	金		39

※ 必要に応じて個人面談の時間もあります。内容でわかりな事があれば速速なく質問に来て下さい。速速したらソーン。

2 月				3 月			
日	曜	日 程	入試まで後何日	日	曜	日 程	入試まで後何日
1	土	高専出願(10日まで) 寒川合格発表	38	1	日		9
2	日	生光入試 大商大付属出願(7日)	37	2	月	実力テスト	8
3	月	寒川合格発表 高専推薦内定	36	3	火		7
4	火	公立推薦面接 職訓入試	35	4	水		6
5	水		34	5	木		5
6	木		33	6	金		4
7	金	公立推薦内定、生光合格発表、龍昇入試	32	7	土		3
8	土		31	8	日		2
9	日		30	9	月		1
10	月		29	10	火	公立高校入試 面接	0
11	火		28	11	水	面接	
12	水	調練校合格発表	27	12	木		
13	木		26	13	金	追検査	
14	金	大商大付属入試	25	14	土	卒業式	
15	土	成徳1次出願(20日まで)	24	15	日	(この日の予定です)	
16	日		23	16	月	成徳2次出願 香蘭2次出願	
17	月	公立出願 香蘭出願(27日)	22	17	火		
18	火	大商大付属発表 卒業テスト	21	18	水		
19	水	出願締切(正午)	20	19	木	公立合格発表 龍昇出願	
20	木		19	20	金		
21	金		18	21	土	2次定員発表	
22	土	成徳入試 自衛隊生徒合格発表	17	22	日		
23	日	高専入試	16	23	月	成徳2次入試	
24	月	志願変更校発表	15	24	火	香蘭2次入試 公立2次出願 龍昇発表	
25	火	成徳合格発表	14	25	水	香蘭、成徳発表 2次締切	
26	水	志願変更受付	13	26	木		
27	木	高専合格発表	12	27	金	2次合格発表	
28	金	志願変更締切 香蘭入試	11	28	土		
29	土	香蘭合格発表	10	29	日		
				30	月		
				31	火		

不安や迷いは、誰しも同じこと、自分の頑張ることの出来る
力を信じて毎日充実させていく時、1日、5分でも10分
でも多く時間がかかることが大事



独り言

晩秋、初冬、どちらか今のイメージにぴったりかと、もくもく寒くなってきた。近頃では、今秋はじめて、木枯しが吹いたという。今朝、車の中で、高村光太郎の「冬が来た」朗読があった。冬になると必ず出てくる詩で、みんなよく知っているだろうが載せておきます。

冬が来た

きつぱりと冬が来た
八つ手の白い花も消え
公孫樹の木も裸になった
きりきりともみ込むやうな冬が来た
人にいやがられる冬
草木に背かれ、虫類に逃げられる冬が来た
冬よ
僕に来い、僕に来い
僕は冬の力、冬は僕の餌食だ
しみ透れ、つきぬけ
火事を出せ、雪で埋めろ
刃物のやうな冬が来た

【愚考】とこまで書いて職員室の机の上に、のんびりして置いたら、昼休みに職員室へふと必に来た。よこの奥谷、市川の二人が落書きをしました。せつかなを消すに印刷、配布することにします。どうです？

書いてる内容の幼さに……



※下の新聞は、県中駅伝大会の結果です。香美君は体調が悪く出場できなかったに配ったのですが、よく頑張ったなあという感じ。阿部先生は、このように休日は毎日陸上関係で出張があり、ほとんど休む暇がなくという24日はダウンです。このように奮闘した阿部先生、それでも、もうたえ、さすがにファイトがある。この前六庫先生が、やはり早朝に来る子は、テストもできると言っています。い、というまでも言われていた、このように早朝に参加する人もふえそう。少し遅れた人は座席がなくなってしまうこともある。やはり、みんな真剣になうきたら」と豊田先生の話。まさに正念場を迎え。

※明日28日は、柏住友紀さんの命日です。同じく早業あれから一年が経ちました。いつもは誰かいないけど、この日は、柏住友紀さんのことを思い出します。明日は補習もある。このためにでもお慶びをさせてもらおうと思っています。やはり一年前のことを思い出して、もう、もう今日です。※今日(26日)は、やはり特別号入試まで明日も配布しました。さすがに各々真剣に見ていたようです。簡単に説明というより、さすがにあつて、N君から、先生へ入試まで受けるに「さか」？と質問が出た。ずいぶんと思つた。考えておけば、わかっちゃうな、と思う。あたりまえのようについて説明していない。入試は、それを自分の願書を出した高校、いふも8分台の好記録をマークした。

第四十回県中学校駅伝選手大会は二十三日、美濃コース(美濃橋東一六吹橋西折返し、6区間21・4)で行われ、鳴門二が一時7分56秒の大会新で十六年ぶり九度目の優勝を飾った。海風の好コンディションに恵まれ、午後二時、三十七校の先頭走者が美濃橋東を一齐にスタート。5区でトップに躍り出た鳴門が、6区も区間最速の好走で二位阿南に秒差をつけてトップに入った。3位は鳴門一が入り、いふも8分台の好記録をマークした。

総合成績		(丸数字は上が着順)		(下が区間順位)	
区間	学校	時間	区間	学校	時間
1	鳴門二	7分56秒	5	鳴門一	13分13秒
2	鳴門二	8分13秒	6	鳴門二	13分13秒
3	鳴門二	8分13秒	7	鳴門二	13分13秒
4	鳴門二	8分13秒	8	鳴門二	13分13秒
5	鳴門二	8分13秒	9	鳴門二	13分13秒
6	鳴門二	8分13秒	10	鳴門二	13分13秒
7	鳴門二	8分13秒	11	鳴門二	13分13秒
8	鳴門二	8分13秒	12	鳴門二	13分13秒
9	鳴門二	8分13秒	13	鳴門二	13分13秒
10	鳴門二	8分13秒	14	鳴門二	13分13秒
11	鳴門二	8分13秒	15	鳴門二	13分13秒
12	鳴門二	8分13秒	16	鳴門二	13分13秒
13	鳴門二	8分13秒	17	鳴門二	13分13秒
14	鳴門二	8分13秒	18	鳴門二	13分13秒
15	鳴門二	8分13秒	19	鳴門二	13分13秒
16	鳴門二	8分13秒	20	鳴門二	13分13秒
17	鳴門二	8分13秒	21	鳴門二	13分13秒
18	鳴門二	8分13秒	22	鳴門二	13分13秒
19	鳴門二	8分13秒	23	鳴門二	13分13秒
20	鳴門二	8分13秒	24	鳴門二	13分13秒
21	鳴門二	8分13秒	25	鳴門二	13分13秒
22	鳴門二	8分13秒	26	鳴門二	13分13秒
23	鳴門二	8分13秒	27	鳴門二	13分13秒
24	鳴門二	8分13秒	28	鳴門二	13分13秒
25	鳴門二	8分13秒	29	鳴門二	13分13秒
26	鳴門二	8分13秒	30	鳴門二	13分13秒

11位以下の成績		時	分	秒
①美	馬野	1	10	56
②新	野井	1	11	09
③石	井	1	11	11
④石	井	1	11	13
⑤鴨	島	1	11	37
⑥池	田	1	11	41
⑦南	田	1	12	24
⑧川	島	1	12	31
⑨貞	光	1	12	40
⑩八	千代山	1	12	45
⑪神	田	1	13	14
⑫加	茂谷	1	13	35
⑬三	野	1	13	59
⑭山	城	1	14	10
⑮岩	倉	1	14	15
⑯阿	南	1	14	22
⑰穴	次	1	14	24
⑱藤	住	1	14	44
⑳三	島	1	14	51
㉑市	川	1	15	07
㉒市	場	1	15	48
㉓川	内	1	15	49
㉔藤	町	1	16	12
㉕一	手	1	16	40
㉖天	崎	1	18	07
㉗阿	波	1	23	19
㉘相	生	1	23	26



※日が暮れるのが早い。5時15分に補習が終わるが、5時30分には完全下校して帰る。今県下で交通事故が多発している。海風の事故が多い。車から相手を見えないうちは、まず何よりも自分の存在を示す為にあるのだ。というように、ノミソにたてふくことだ。



90 90分スペシャル

小糸、いゝなす。

期末テスト時間割・範囲

日	時	教科	範 囲
5	1	英語	P40-P52, Lets Read 2-L7 ワーク (範囲の) 単元末プリント 基本文を必ず押さえておこう 連語は出す!
	2	社会	P90-P143 これだけは覚えるのPart 6, Part 7を学習しておくこと
	3	美術	別紙参照 (後日記布)
6	1	数学	P 1 0 3 - P 1 3 3 小野寺教頭先生が出題。やさしい顔に似合わぬ難しい問題を出す。演習もしっかりやること
	2	音楽	別紙。後日記布
	3	技術	機械 2 教科書 P28-P43 技・家ノート P2-P29 確認テスト(機械2)と学習のまとめを特に勉強しておこう
		家庭	バジャマの上衣(製作記録表 No. 4-No. 10) 教科書 P150-P161 技・家ノート P56, 57, 58 の6
7	1	国語	教科書 P184-P208 ワーク P13-P24 範囲内のプリント類
	2	理科	教科書 1 下 P136-P181 2 下 P124-P130 ノート P28-P48, P78-P81 探究 P15-P27 プリント No 8, 9, 10, 11, 12
	3	体育	保健分野のみ 教科書 P122-P140 保体ノート P20-P37

※今日はお母さんがPTAの旅行で、
いけなかったから家が静かであった。おなげ



一、猿山(?)に行、戻り、なさん出てき、うちの一匹の猿が木内先生の服を
ひっぱた、振り返た先生は猿に一言「おまはん、何もん!!」この一発で猿はひっ

なり。(二)の二は、これからひつくることである。

夜寝を、まゝに横張るゝいふん人の邊が目に見ゆが、次の日
に覺てしまふやうな三とはなるが、**「人事を尽くして天命を待つ」といふ、人事を尽くすものは、向方**
の健康管理が含まれることをいふ。

テストはとりたてまつ御ホテスト一週間前になつてきた、国語等の5教科にひては、いうまでもあるまいがそのまゝ受験にひたがるような取り組をして、またい何度もうてきたとだが、今回の範囲も改めてやり直して、このまゝに完全にマスターしておきたいものだ、又音楽等の4教科については、さう範囲はなをいはず、集中して完璧を期しうおこさう、入試の内には音楽等の比重は大きい、

期来テスト一週間まえ

テストはかりたが、もう期末テスト一週間前になって

静かになるのは、佐野家も豊田家も同じです。依藤田家はあまり寒くありません。でもまあ、たからしくお母さんの存在価値があるのと同じよう。亦作は先生も参加をいたが、棄つたんです。アホはかりしてました。

※八時半までまわす母が研修旅行から帰ってきました。聞くところによくと朝からつきの方（バスの中）バタバタもりあがっていたそうです。そして仁木先生は、「お母さんやわりに行ったが、おまけになやら、水に手を入れた」とて、たに書いてあるように、ボラうして、それを取ろうとして、先きに水の中で、

ちねはぢやしてないやうです。歌うはうにやうですが母は「音かゝるといふなる」と
 言つてました。無邪氣に來るといふに仁木先生も想像すくとぶかしくて笑つてし
 まいました。

↓ 研傍私行のやうであつて 保護者の方のことも、ゆるりんには

は楽しかった、三つだけ書いてもらふとあるまで、それを綴り、その

一、猿山(?)に行、くとき、たくさん出てきたうちの一匹の猿が、本内先生の服をひっぱた、振り返った先生は、懐に一言「おまはん、何はん!?!」この一匹の猿はひつ

のま	表		1	2
----	---	--	---	---

学習の
らこう
記録表
58の6
P181
P130
78-P8
11, 1
)

3
P29
(2)と
してお
製作
61
5, 57, 5
08
ト類
136-P
124-P
, P7
9, 10,
-P140
P37

8-P43
P2-
(機械
勉強
上衣(0)
50-P1
P56
84-P2
3-P24
リン
下 P
下 P
3-P48
5-P27
No 8,
み
P122
P20-

P2
 ノート
 スト
 特に
 マの
 No. 1
 P1
 ノート
 P1
 P1
 のプ
 1
 2
 P2
 P1
 ト M
 野の
 ト

機械 2
教科書
支・家
産認テ
とめを
パジャ
No. 4-
教科書
支・家
教科書
ワーク
範囲内
教科書
ート
果究
プリン
健分
教科書
体ノ

[illegible]

技术	家庭	国家	理科	体育
----	----	----	----	----

3	1	2	3
---	---	---	---

6	
7	

◎ 俗文化語彙 ·



「こんだ。その三、バスに乗るたびに後部の席から、ガイドさんに大声で、時にはマイクを握って、「どこ、いっしょん？」と聞くお

早朝學習に行きつて得ましたことが

はあります。理科は早朝に行きたし
から少しずつあがてました。社会はいつも先

夫をくする。ナリトて。も同じ問題である。

↓このところ早朝浮

首は満足の状況が続いている。みんなの

早朝學習、授業、補

旨と大變だが、あと少しだ。負けずに頑

先生達もがはうていく

「さう、さう、然るにイカン!!」



U
1



SASH!
DES



OH!
BUR!



OHISASTIL
BURI DESU

